



希望記事

・日々、仕事に明け暮れている毎日ですが、年齢を重ねていき、まもなく60歳になるうかという時期です。諸先輩も再任用で働いてますが、心の持ちようとか、フルタイムでない人の過ごし方や心の持ち方などの記事があればと思います。【50代・男性】

再任用で働く際には、モチベーションの保ち方も変わってくるのだと思います。Careerのコーナーで何か参考になる記事をお届けできないか考えてみます。

・老親の介護について切実に知りたいです。【50代・男性】
・家族の介護をしながら仕事と両立させている皆さんの事例を紹介していただければと思います。【50代・男性】

介護については今後も随時、取り上げていきます。

・E-Healthで腱鞘炎を特集してほしい。一日中パソコンを使う事務職場では、長年の疲労が腕に蓄積されて、慢性の腱鞘炎になり、通院している職員が多い。そのメカニズムから予防法、痛み対策まで詳しくレクチャーしてください！【50代・男性】

通院されている方が多いとは切実ですね。さっそく掲載を検討してみます。

・401Kの記事を希望します。【40代・女性】

確定拠出年金については今年度掲載予定ですので、ぜひご覧ください。

なお、当協会では確定拠出年金制度（主に個人型DC）に関するハンドブックを刊行する予定です。完成しましたら、各地方団体にお送りしますので、参考としてください。

・ウルトラマラソンのランナーの食生活に健康のヒントがあると思いますので何とか記事にしたいだけないでしょうか。拙者1日1食（夜のみ）にしてから体調もいいですし、日中の眠気がなくなりました。糖質を摂取する事についてももう一度現在の状況を記事にするのはどうでしょうか。よろしく願います。【40代・男性】

眠気まで無くなるのはすごいですね！糖質制限については、2014年10月号（119号）に掲載していますのでご覧ください。

・本誌を参考にして、家計のキャッシュフローを作成しました。子供の進学、車の買い替え、退職…等、イベントを押さえていくと、安心します。ただ、老後は何の出費が必要なのかイメージできません。キャッシュフロー表の老後版作成について、記事にいただきたいです。【40代・女性】

1月号で「定年退職を機に考えるライフプラン」を予定していますので、その際に掲載できないか検討してみます。

その他ご意見

・熊本地震発生後、Economy災害に備えるライフプランの記事を改めて読み直しました。いつ発生するかわからない災害への備えの大切さを実感しました。【40代・男性】

・大震災後の家計や生活について読んだ後に、熊本、大分の地震が起き、決して他人事と考えてはいけないと改めて思った。【50代・女性】

事前に備えられることは、備えておきたいものです。

・Interview 能楽師の安田さん、高校の先生からの転身とは、驚きです。
【50代・男性】

元地方公務員の能楽師として、今後のご活躍も応援したいところです。

・Person 円城寺雄介さんの記事はとても旬でもあり良かった。私は管理職の立場ではあるが、それでさえも旧来の慣行を変えるのには非常なエネルギーが必要なを実感している。Carel 齊藤望さんの記事とも併せ、とても勇気をもらえた記事だった。【50代・男性】

・円城寺さんの取り組み素晴らしいです。現場主義、大事ですね。円城寺さんは人に恵まれています。地権者、佐賀県庁の良い上司、その出会いを前向きに捉えることができる円城寺さんだからこそ、今、輝けていると思います。地方公務員は減点主義ではダメです。今より良くするために挑戦すべきです。挑戦する者は頭も体も使いへとへとになります。そこで成果が出れば加点主義で評価すべきです。今後もやる気の出る特集をお願いします。【50代・男性】

・Carel 齊藤望さんやPerson 円城寺雄介さんの記事を興味深く拝読しました。このような若手の方々の熱い志が職場はもとより、地域創成の原動力になっていることをひしひしと感じました。自分自身に常に磨きをかけ、パワフルに生きていくことの大切さをあらためて実感しました。【40代・男性】

地域をよくしたい、日本をよくしたいと果敢にチャレンジしている若い姿には大いに刺激を受けますね。



・Useful!ie 日本語ボランティアの青木さんの記事は、第二の人生で何をしようか思案中の自分にとって大変感銘を受けました。【50代・女性】

介護と仕事の両立に苦悩された末に早期退職され、新しい生きがいを見つめられるまでの過程は、参考になりますね。

・50代半ばにして、人生初の入院生活。3月中旬から6カ月の予定で、完治目指して、治療とリハビリに励んでいます。貴誌の日本各地で頑張っておられる公務員の姿を読ませていただくと、元気をもらった気になりました。【50代・男性】

長い入院生活で大変な中、お読みいただきありがとうございます。一日も早いご快復をお祈りいたします。

・Family 原田綾子さんの勇気づけの子育てが大変参考になりました。現代社会を生きぬく上で、アドラー心理学という「対人関係に入っていく勇氣」を持たせることこそが、親が子どもにできる最大の教育だと思えます。【50代・男性】

子育て以外のシーンでも活用できる考え方もかもしれません。

・「法律あらかると」は、まず人としてどうあるべきか?という締めくくりがほっとしたり、納得します。法律のことはよくわかりませんが、勉強にもなりますので、今後も続けてほしいです。【40代・女性】

同コーナーは毎回、読者の皆さまからも好評価を得ていますので、今後もできる限り続けていければと考えています。

・ブックレビューのコーナーは、普段自分が読まないジャンルの本が紹介されていて、大変興味深かった。ぜひ継続してほしい。【50代・女性】
・書評は自分の興味のあるジャンルだけではないので、新しいジャンルの本を読むきっかけになるので面白いと思います。【40代・男性】

今年度からの新コーナーです。これからよろしくお願いいたします。

・健康、体力に関する記事は大変参考になります。少しでも衰えないように自分に合った方法を見つけること、病気になる前に何らかの対応ができるとういと思いました。【50代・女性】

従来のHealthに加え、「がんを遠ざける食習慣」と「操体法で身につける正しいカラダの使い方」がスタートしました。お役に立てれば幸いです。

・「結婚を機に考えるライフプラン」を息子が結婚したばかりだったので関心を持って読みましたが、上辺をサラリとなぜただけという感じで、具体的なものがなく残念でした。【50代・女性】

紙幅が限られており、深い情報をお届けできず申し訳ございません。

・今回から「通信員の声」に年代・性別が記載され、より身近に感じられるようになりました。読書との距離感が近くなった感じがしています。ありがとうございました。【50代・男性】

アイデアを頂き、こちらこそありがとうございました。

・今回はあまり興味を引く記事はなかった。たまたまツボに入らなかっただけ？ 【50代・男性】

7月号はいかがでしたでしょうか？

・50〜60代のみならず、30〜40代の関心の高い記事も掲載されているのが魅力的です。次号も楽しみにしています。【40代・女性】

ライフプランへの関心が高まるのは50代以降という方が多いですが、若いうちから取り組んでいただけるよう、30代、40代、そして20代の方にも読んでもらえる誌面づくりを目指しています。

・現在の課に異動するまで、「ALPS」という情報誌があることを知りませんでした。同じ立場の公務員の意見・活動内容やライフプランについて詳しく掲載してありとても役に立つので、もっと早くから購読したかったと感じています。【30代・男性】

本誌を手にとって読んでいただき、ありがとうございます。

・このような雑誌は他には無いと思っておりまして、発行作業は大変かと思いますが、今後ともよろしく願います。【20代・男性】

お気遣いいただき、ありがとうございます。読者の皆さまからのお言葉を励みに、より良い記事をお届けできるよう努めてまいります。

通信員からの評価が高かった記事

当誌では、通信員の方に毎号、各記事について「とても良かった」「良かった」「ふつう」「あまり良くなかった」「良くなかった」の5段階評価をいただいています。ここでは「とても良かった」「良かった」の評価が多かった記事の上位をご紹介します。

- 1位…Economy 年金の基本的な仕組み ～年金一元化で何が変わったか 三宅明彦
- 2位…Economy 東日本大震災発生時、家計や生活はどうなったか？ 西村和敏
- 2位…Health 加齢によって生じる目の病気～老眼と白内障、加齢黄斑変性～ 谷原秀信
- 4位…Family 子どもの自信とやる気、生きる力を育てる「勇気づけ」の子育て 原田綾子